

別記様式（第7条関係）

議会報告会実施報告書

開催日時	令和7年10月29日（水）19時00分～20時30分	
開催場所	土岐津公民館	
出席議員	代表者 渡邊 豪	司会者 木股 英明
	報告者 水野哲男、渡邊豪 小栗恒雄	記録者 別紙のとおり
参加人数	21名	
報告内容	<ul style="list-style-type: none">● 委員会活動について 報告者：水野哲男● 地域公共交通について 報告者：渡邊豪● 議員定数について 報告者：小栗恒雄	
主な意見・ 提言等	別紙のとおり	

土岐市議会報告会実施要綱第10条第1項の規定により提出します。

令和7年10月31日

土岐市議会議長 後藤正樹 様

総務常任委員長 渡邊 豪

別 紙

議会報告会実施報告書（意見・提言等）

○日 時： 令和7年10月29日（水） 19時～20時30分

○会 場： 土岐津公民館

○参加人員： 21名

○記録者： A グループ 大久保 一夫

B グループ 伊藤 公男

C グループ 山内 健

D グループ 小関 篤司

◎グループ討議で出た意見・提言等

◆委員会活動について

〈博物館関係〉

- ・外観の特徴は。
- ・市民の反対意見は何処へ行ったのか。
- ・付帯決議の内容は。
- ・議員は市民の代表なので、議員の中で反対・賛成の意見を聞きたい。
- ・説明をしっかりとすると市民は納得する。
- ・4億削減するとどのくらいのものができるのか。
- ・市長の言っていたことで市民は納得できない。
- ・国宝などの展示は、それなりの建物や条件が必要。
- ・予算が変わりすぎる。
- ・借金を明確に。
- ・地元の陶器を考えて活用してほしい。子どもたちの教育に活用できるのか。市長には話してあるがどうなっているのか。
- ・令和2年に提案があり、18名が賛成していた。21億から40億になってはいけないと議員が言うべき。
- ・発展のためにはいいと思うが、反対のことも考えてはどうか。賛成の議員も考えた方がいい。
- ・これ以上建設費が上がっていくのか。
- ・議会として市への動きはあるのか。
- ・土岐市の大きさで本当に客が来るのか。
- ・補助の金も税金でしょ。
- ・変更点を明確に。

- ・特別委員会は1年で解散するのか。
- ・委員会の人数は8人（2人削減した場合）だと不都合なのか。
- ・民生に関する要望は民生で扱うのか。
- ・町内要望と議員からの要望の対応を公平に扱ってほしい。
- ・陳情と請願の判断は誰がするのか。
- ・若い人が政治参加していない。なぜ政治参加しなければいけないかもう少し学校で、話し合う場所が必要であることを教育するはどうか。
- ・傍聴についてや議場を見ること、また一般質問を知ることも大切。
- ・子どもが議会に来やすい方法を考えたらどうか。
- ・博物館の市長説明会が終わった後は議員間で検討するのか。
- ・議会だより、見たくなるように取り組んでほしい。

〈博物館関係〉

- ・ターゲット層はどう考えているか。
- ・ターゲット層が広くて浅いのではないか。
- ・博物館の運営は誰がやるのか。
- ・市長報告会での博物館の意見はどのようになったか。
- ・旧歴史資料館の周辺施設を1つに統合するくらいで良いのではないか。それよりも公共交通や自動運転へお金を使ってほしい。博物館にお金を使い過ぎではないか。
- ・周辺整備費用はどうなっているか。

◆地域公共交通について

- ・今までの博物館にしても、公共交通にしてもPR不足。土岐市はPRがへたくそ。はじめて聞くことが多い。
- ・病院がオープンしてからの交通はどうなるのか、車で行ける人はいいけど。老人などのことをもっと考えてほしい。
- ・A I デマンドはいつから実証実験をやっているのか知らなかつた。

〈自動運転バス関係〉

- ・時速は。
- ・駅から病院までだが、今はどう考えているのか。
- ・実証実験はイベントですか。
- ・将来的にはどうなるのか。
- ・EVバスは故障したのか。
- ・レベル4になれば無人になるのか。
- ・イオン、アウトレットへの路線バスは有るか。バスとJRの連携が悪い。
- ・A I デマンドタクシーの実証実験は病院までも予定しているか。
- ・総合病院・やすらぎはどうなるのか。
- ・EVバス本当に使えるのか。時速18kmを考えるとどうかな。

- ・多治見から肥田まで行くバスが無くなり不便である。
- ・一日に一便しか無い場所もあり、バスを使えない。バスに代わる交通機関を市がもう少し考えてほしい。タクシー等と連携した方法など。
- ・車を自分で運転するのはいろいろと気をつかうことが有るが、公共交通機関だとそういった心配が無いので、本数が少なくなるのは残念である。
- ・A I デマンド交通、どこが新しいのか。バス停はあるのか。子どもだけで乗ることはできるのか。
- ・A I デマンド交通を必要としている方が利用できるのか。
- ・新しい病院への公共交通はどうなるのか。
- ・自動運転車両はどのくらいスピードが出るのか。
- ・A I デマンド交通や自動運転車に期待している。

◆議員定数について

- ・しっかりやってくれるなら定数を変えることはない。
- ・どうやって興味を持たせるかを議員で考えてほしい。根本的に変えないと変わらない。
- ・議員との対話をもう少し多くしたい。
- ・議員年金を考えれば、なり手不足の解消は難しいのでは。
- ・4年に一度の選挙で、落ちた時のことを考えると不安だと思う。
- ・18から15に試験的に定数を削減しては。
- ・近隣市との比較ではなく人口の多いところと比べては。議員一人あたりの人口比が多いところでも問題なければ削減できるのではないか。
- ・削減しても議会は運営できるのか。
- ・過去と比べて人口が減っているから、議員も減らせるのではないか。
- ・定数を削減して報酬を増やしたほうが若い人が立候補するのではないか。
- ・議員の平均年齢は。
- ・議員も定年年齢があってもいいのでは。
- ・18名の定数が平均的で、これでいいと思う。
- ・若い人がやらないとこれからなり手不足になり、若い人に呼びかける方法を考える必要がある。
- ・間に合わない議員は削減することはどうか。
- ・無投票だから削減するというのは削減理由にならない。
- ・多治見市、瑞浪市が削減する中で、土岐市も削減するという意見はあっても良いと思う。
- ・削減することにより意見が言えなくなる。
- ・土岐市は何町ありますか。
- ・各町の定数は決まっているか。
- ・各町の定数を設定したらどうか。
- ・議員を減らすことの理由が無いので何とも言えない。

- ・一人当たりの議員数 3, 000 人は多いのか、少ないのか。

◆その他（テーマ外）

- ・議会報告会の前に、事前に資料がほしい。
- ・今後、総合病院はどうなるのか。どのように利用していくのか。（跡地の問題）